

## 国際保健学分野担当助教候補適任者の公募について

本学では教育研究院医歯学系医学系列において、下記のとおり国際保健学分野担当の助教適任者の公募をおこないます。

当分野では、インフルエンザや呼吸器ウイルスに関する実験室的な研究や疫学研究に熱意を持って取り組める人材を公募いたします。臨床医と協力してインフルエンザウイルスやRSウイルスの流行状況を調査し、薬剤耐性ウイルスの検出や機能解析に興味のある方を募集します。

また、当分野は、ミャンマーに感染症研究拠点をもち(AMED 感染症研究国際展開戦略プログラム:J-GRID)、呼吸器及び下痢症病原体の研究を行っているため、途上国に対する国際的な感染症研究に興味を持った方を求めています。

### 最近の業績

Effectiveness of the quadrivalent inactivated influenza vaccine in Japan during the 2015-2016 season: A test-negative case-control study comparing the results by Real Time PCR and virus isolation. Vaccine:X Volume 1,11 April 2019

Phylogeographic analysis of human influenza A and B viruses in Myanmar, 2010–2015. PLoS One 14(1): e0210550. doi.org/10.1371/journal.pone.0210550. 2019

Molecular epidemiology of human respiratory syncytial virus among children in Japan during three seasons and hospitalization risk of genotype ON1. PLoS One. 29;13(1):e0192085. doi: 10.1371/journal.pone.0192085. 2018.

### 記

- 1 所属 新潟大学教育研究院医歯学系医学系列
- 2 担当学部・研究科 医学部および大学院医歯学総合研究科
- 3 職名・人員 助教・1名(任期5年・再任可)
- 4 応募資格 博士の学位を有し、新潟大学医学部および大学院における教育と呼吸器ウイルスに関する研究に興味と熱意をもって専念できる人。国際感染症研究に取り組もうとする意欲と体力のある若手研究者を求めます。未経験者も歓迎します。
- 5 採用開始日 2019年9月1日以降のできるだけ早い時期(早期着任もあり得る)
- 6 応募締切日 2019年5月31日(金)必着(早期終了または、延長の可能性あり)
- 7 提出書類(すべて各1部)
  - ① 履歴書(別紙様式に、氏名自署、顔写真貼付、学位記載(取得大学及び取得年月日))
  - ② 研究業績一覧(教育実績があれば記載)  
※研究業績等一覧の最後に「最近5年の外部資金および科学研究費補助金の獲得状況」をご記入ください。
  - ③ これまでの研究の概要(～1500字程度)
  - ④ 研究に関する抱負(～1000字程度)
  - ⑤ 主要論文1編のコピー(各1部)
  - ⑥ 推薦人2名の氏名、所属、職位、連絡先(メールアドレスを含む)

## 8 その他

- ・書類審査後、面接は随時行い、早期募集終了する場合があります。
- ・男女共同参画の視点から、業績が同等であれば女性を優先的に採用いたします。
- ・提出された書類は、選考の目的以外には使用いたしません。
- ・ご提出いただいた書類は返却いたしませんので、予めご了承ください。

## 9 提出先

〒951-8510 新潟市中央区旭町通1番町757番地

新潟大学医歯学系総務課庶務係

Tel. 025(227)2004

Fax. 025(227)0715

E-mail [shomu@med.niigata-u.ac.jp](mailto:shomu@med.niigata-u.ac.jp)

教室の URL: <http://www.med.niigata-u.ac.jp/pub/welcome.htm>

※ 封書には「国際保健学分野担当助教候補者応募書類在中」と朱書き、簡易書留など受け取り確認のできる方法にて送付願います。